

プログラム

2026年10月3日(土)

10:15-11:45

小ホール2

認定医研修セミナー

「終末期近くまで使える義歯にするための手技と概念」

講師：皆木 省吾（岡山大学名誉教授）

口腔リハビリテーションにとって義歯はまだまだ大きな役割を果たしている。そこで、
超高齢者に対する口腔機能を考えた義歯治療について詳説していただく予定です。

12:00-13:00

小ホール1

社員総会

13:05-13:55

小ホール2

開会式・大会長講演

「明日～～Beyond a Quarter Century～」

講師：吉田 光由（藤田医科大学医学部歯科口腔外科学講座 教授）

14:00～15:57

小ホール2

一般口演

9題（発表7分、質問5分、インターバル1分）予定

演題申し込みは1月中旬よりホームページで受け付け予定。

16:10-18:15 (5分休憩含む)

小ホール2

特別講演

「耳鼻咽喉科医からみた口腔リハビリテーションへの期待」

講師

藤本 保志（愛知医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 教授）

頭頸部外科の第一人者である演者から、口腔機能、摂食嚥下機能を考えた外科治療について詳説していただき、口腔リハビリテーションへの課題を提示していただく予定です。

益田 慎（県立広島病院小児感覚器科 部長）

小児の脳神経機能の発達を専門とされる演者から、咀嚼と脳機能について詳説いただき、末梢からのみでなく中枢から口腔機能を考えることの大切さを説明していただく予定です。

18:30-19:30

小ホール1

会員懇親会

会場内で軽食での立食パーティーを予定しています。

会場内で企業展示を行っていますので、懇親会中もゆっくり展示も見てもらえます。

参加費も3,000円程度を予定していますので、こちらに参加してから夜の街にお出かけください。

2026年10月4日(日)

9:15-10:00

小ホール2

早朝セミナー

「気管カニューレの取り扱い」

講師：益田 慎（県立広島病院小児感覚器科部長）

病院はもちろん在宅等でも関わることの多くなった気管切開患者さんの気管カニューレの取り扱いについて、きちんと勉強したことがありますか？基礎から実践まで専門家からお話ししていただきます。

10:10-11:40

小ホール1

口腔リハビリテーション認定関連専門職研修セミナー

「摂食嚥下障害に対する評価と訓練－歯科領域とSTとの連携について－」

講師：小島千枝子（藤田医科大学 非常勤講師）

摂食嚥下リハビリテーションに関わっているすべての職種の方に、まさに第一人者の摂食嚥下訓練を伝授してもらいます。

10:10-11:41

小ホール2

一般口演

7題（発表7分、質問5分、インターバル1分）予定

演題申し込みは1月中旬よりホームページで受け付け予定。

12:00-13:05

小ホール2

ランチョンセミナー① フードケア協賛

「口腔保湿剤に関する最新の知見」

講師

谷口 裕重（朝日大学歯学部口腔病態医療学講座摂食嚥下リハビリテーション学分野教授）

横井美有希（藤田医科大学医学部歯科口腔外科学講座）

保湿だけでなく、除菌や剥離上皮膜の除去を考えた新しい口腔保湿剤が発売されています。これらの使い分けについて、説明していただく予定です。

12:00-13:05

小ホール1

ランチョンセミナー②

「口腔内細菌に関する最新の知見」

吉川 峰加（広島大学大学院医系科学研究科先端歯科補綴学）

金森 大輔（藤田医科大学七栗記念病院歯科）

口腔清掃に関する客観的な指標として、口腔内細菌の量や質をとらえた口腔衛生管理について考えてみませんか？

13:25-14:15

小ホール 2

理事長講演

講師：菊谷 武（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 教授）

14:20-16:00

小ホール 2

シンポジウム

「在宅から終末期に至るまでの口腔リハビリテーション」

座長：菊谷 武（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 教授）

講師

野原 幹司(大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能治療学講座 准教授)

猪原 健 (猪原「食べる」総合歯科医療クリニック)

大野 友久 (陵北病院)

岡本 美英子 (藤田医科大学医学部歯科口腔外科学講座)

最近公表された「高齢者の人生の最終段階における医療・ケアに関する立場表明 2025」
にあるように、「口から食べれなくなったら」をどのように評価するか、誰が責任を持つか
が我々に課された課題だと考えています。在宅、終末期で活躍されている先生方に歯科が
医科に関わっていくべきかをお話しいただきたいと考えています。

16:00-16:10

小ホール 2

閉会式

優秀発表賞発表

次期大会長あいさつ